

平成27年度関東倶楽部対抗第5ブロック大会 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 22倶楽部 ・ 132名)

期日：6月23日(火)

場所：スプリングフィルズゴルフクラブ

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	若菜 茂	千葉国際	入野 康昭	水戸	船岡 誠	塩原		
2	7:39	中村 守	水戸グリーン	藤本 譽	姉ヶ崎	角田 幸一郎	皐月・鹿沼		
3	7:48	福田 正明	富士笠間	平山 格	成田ハイツリー	紺野 静雄	館山	宮 辰夫	習志野
4	7:57	高橋 憲一	加茂	石井 修	スプリングフィルズ	大和田 通明	高萩	新村 ヨシオ	千葉
5	8:06	斉藤 修一	大日向	藤方 修三	霞台	山口 雅司	大利根	富田 文雄	茨城
6	8:15	山本 昌邦	都賀	古澤 章司	ディアレイク	佐久間 淳	千葉夷隅	細根 勉	佐原
7	8:24	川合 憲一	千葉国際	新津 淳	塩原	山本 浩一郎	姉ヶ崎	藤井 勝利	富士笠間
8	8:33	鈴木 安弘	館山	磯野 芳	加茂	江幡 幸佳	高萩	薄井 富士雄	大日向
9	8:42	斎藤 広巳	大利根	澤邊 彰	都賀	塩本 広海	千葉夷隅	平澤 良雄	水戸
10	8:51	大輪 広明	水戸グリーン	田村 利光	皐月・鹿沼	延田 政弘	成田ハイツリー	木村 光方	習志野
11	9:00	若林 繁	スプリングフィルズ	鎗木 重男	千葉	橋谷田 恵二	霞台	相馬 聡夫	茨城
12	9:09	寺沢 洋	ディアレイク	及川 久二	佐原	篠崎 州央	千葉国際	宇留野 彰	水戸グリーン
13	9:18	友部 宣之	富士笠間	山田 秀樹	習志野	田原 一夫	高萩	塚原 浩	霞台
14	9:27	松井 康	都賀	武藤 秀敏	佐原	白井 健司	水戸	佐久間 義雄	姉ヶ崎
15	9:36	八木 伸二	成田ハイツリー	那須 久治	加茂	茂澤 克己	千葉	杉山 和正	大利根
16	9:45	磯 誠一	塩原	北山 芳	ディアレイク	堀口 守	皐月・鹿沼	丸 善治	館山
17	9:54	青木 武	スプリングフィルズ	久保田 英樹	大日向	岩橋 正治	茨城	石倉 真成	千葉夷隅

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
18	7:30	牧長 一喜	千葉国際	堀口 勝巳	姉ヶ崎	廣部 清隆	館山		
19	7:39	軍司 悦弘	高萩	竹村 亥一郎	大利根	田村 一美	千葉夷隅		
20	7:48	木名瀬 和重	水戸	山崎 唯普	皐月・鹿沼	小寺 聡司	習志野	館浦 圭	千葉
21	7:57	澤田 信弘	茨城	金子 信一	佐原	相馬 義孝	塩原	舘 英樹	富士笠間
22	8:06	望月 幹仁	加茂	鈴木 貴士	大日向	杉崎 広正	都賀	小暮 大輔	水戸グリーン
23	8:15	佐藤 文友	成田ハイツリー	船越 正人	スプリングフィルズ	鈴木 真	霞台	藤城 拓也	ディアレイク
24	8:24	早坂 孝己	皐月・鹿沼	有馬 昌宏	千葉国際	嶋野 菊治	加茂	小川 健司	霞台
25	8:33	藤本 和大	千葉夷隅	河内 喜文	水戸	太田 智喜	富士笠間	須藤 眞一	スプリングフィルズ
26	8:42	中田 辰悟	大利根	弦巻 孝訓	佐原	石井 淳二	塩原	佐藤 充利	成田ハイツリー
27	8:51	山城 康博	館山	千野 英樹	茨城	出山 泰弘	水戸グリーン	井坂 伸次	高萩
28	9:00	粉川 直孝	千葉	狩野 達男	都賀	堀内 和昭	姉ヶ崎	青木 慶太	習志野
29	9:09	高村 敏行	ディアレイク	稲沢 宏之	大日向	野代 雅樹	千葉国際	中野 正義	富士笠間
30	9:18	長島 啓智	都賀	今村 智哉	高萩	尾崎 幸一郎	水戸	齋藤 恭正	成田ハイツリー
31	9:27	小原 健嗣	千葉	秋元 真一	ディアレイク	山口 司	塩原	山口 哲央	館山
32	9:36	小峰 裕	大日向	戸部 政人	千葉夷隅	矢口 敦士	水戸グリーン	小田 雅巳	習志野
33	9:45	秋池 隆伸	霞台	石原 裕士	佐原	齋藤 芳英	姉ヶ崎	土井 克祥	加茂
34	9:54	遠藤 拓男	大利根	石井 昭浩	皐月・鹿沼	渡邊 宏	スプリングフィルズ	毛利 史郎	茨城

競技委員長 大木隆

平成 27 年度 関東倶楽部対抗第 5 ブロック大会

開 催 日 : 6 月 23 日(火)

開催コース: スプリングフィルズゴルフクラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
3. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - (a) 排水溝
 - (b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - (c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
5. コースと不可分の部分
 - (a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。
 - (b) ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。
6. 指定ドロップ区域
3 番ホール、4 番ホール及び 12 番ホールにおいて、球がグリーン奥で紛失し、球がラテラル・ウォーターハザード内にあるか、見つからない球がラテラル・ウォーターハザードにあることが分かっているか、ほぼ確実な場合、プレーヤーは次の処置のいずれかをとることができる。
 - (i) 規則 26 に基づく処置
 - (ii) 追加の選択肢として、1 打の罰のもとに球をドロップ区域にドロップ、但し、そのドロップ区域は、球が限界を最後に横切った地点に最も近いドロップ区域に球をドロップすること。(付属規則 I(B)8 を適用する。ゴルフ規則 172 ページ参照)

距離表

HoleNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	394	391	485	385	387	148	420	184	488	3282
BクラスYards	429	410	504	414	387	162	461	200	506	3473
Par	4	4	5	4	4	3	4	3	5	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
355	145	344	405	129	384	523	364	492	3141	6423
370	173	372	421	149	417	543	384	522	3351	6824
4	3	4	4	3	4	5	4	5	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(C)1a』を適用する(ゴルフ規則 174 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(C)1b』を適用する(ゴルフ規則 175 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間にいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(C)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(C)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外にもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 6 コイン(120 球)を限度とする。

競技委員長 大木隆